

温室

パチヨリ



食用

ダイダイ



食用

ゲットウ



食用

バナナ



食用

インドジャボク



降圧



見学時の注意

- 園内の植物を採集しないでください。
- 園内の植物には毒性のあるものや、かぶれたりするものがありますので、各自の判断で、触れたり口にしたりしないでください。
- 園内での怪我や事故等は、一切責任を負いませんので、ご注意ください。

ご挨拶

本学薬学部薬用植物園は、野田キャンパス薬学部敷地の南に隣接しており、日本薬局方収載生薬の基原植物をはじめ、約900種の植物を展示植栽しています。園内は標本園、林地帯、温室に別れており、春にはモクレン、ボタン、シャクヤク、アケビ、夏にはキキョウ、クチナシ、チョウセンアサガオ、秋には、オケラ、ミシマサイコ、ウコンなど、漢方薬の構成生薬や民間薬その他医薬品原料となる基原植物を見ることができます。本植物園は、1年生の薬用植物学および2年生の医薬資源学実習で使用するなど生きた教材として教育で活躍するとともに、研究材料としても活躍しています。また、学内の利用にとどまらず、高校生への植物園紹介、市民に対する観察会、漢方薬生薬認定薬剤師の実地研修の場としても活用しております。植物は薬用、食用、染料、繊維など人類にとって貴重な財産であり、我々は実用として多大な恩恵を受けています。教育、研究の現場ではこの生きた教材から「自然より学ぶ」ことの大切さを受け止めて生涯にわたって活用していきたいものです。



東京理科大学 薬学部

薬用植物園

ボタン



ボタン *Paeonia suffruticosa* (ボタン科)
漢方処方では根皮を駆瘀血薬として用いる

シャクヤク



シャクヤク *Paeonia lactiflora* (ボタン科)
漢方処方では根を鎮痛、鎮痙薬として用いる

東京理科大学薬学部

〒 278-8510 千葉県野田市山崎2641
TEL 04-7124-1501

MEDICINAL PLANT GARDEN,
TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE
FACULTY OF PHARMACEUTICAL SCIENCE

園内マップ



コウホネ (5月)

打撲



ハクモクレン (3月)

鎮痛



サジオモダカ (5月)

利水



ガジュツ (5月)

健胃



ニチニチソウ (8月)

抗腫瘍



ハブソウ (9月)

緩下



ドクダミ (6月)

解毒・利尿



コガネバナ (8月)

消炎・解熱



アカヤジオウ (6月)

補血・強壯



ハシリドコロ (4月)

鎮痛・鎮痙



ゲンノショウコ (6月)

止瀉・整腸



シロバナ
ムシヨケギク (6月)

殺虫



イトハユリ (6月)

消炎・鎮咳



イヌサフラン (10月)

痛風・鎮痛



アサクラザンショウ (10月)

健胃



ジギタリス (5月)

強心利尿



アケビ (4月)

利尿・鎮痛



ポドフィラム (5月)

瀉下



ムラサキ (5月)

火傷・切傷



キキョウ (8月)

排膿・去痰



イカリソウ (4月)

強壯・強精



オウレン (3月)

健胃